

請 願 第 2 号	平成30年6月4日受理
付 託 委 員 会	総務常任委員会
件 名	森友学園問題及び加計学園問題に関する疑惑に対して国会に真相を求める 意見書を提出する請願
紹 介 議 員	植 田 進 議員 伊 原 忠 議員
請 願 要 旨	<p><b>【請願趣旨】</b></p> <p>森友学園に国有地を異常に低い価格で払い下げた問題、あるいは加計学園が獣医学部を新設するにあたり当該学園に特段の配慮をした問題は、昨年が発覚をしました。しかし、昨年は真相が明らかにされることなく総選挙を迎え、選挙の結果、自民党が圧勝したことで疑惑の追及が弱まってしまいました。</p> <p>ところが今年になると、森友学園疑惑に関して安倍首相の昭恵夫人や政治家が土地の払い下げに関わっていたことを窺わせる公文書が存在し、これが改ざんされていたことが明らかになりました。また、加計学園疑惑に関しても、すでに2015年に元首相秘書官が加計学園職員や愛媛県及び今治市の職員と面会し協議していた事実や、同じく2015年に首相と加計理事長とが協議をしていた疑いを示す文書が提出されました。これは安倍首相が国会での「加計学園の獣医学部の新設が決定した後に、そのことを知った」という答弁とは矛盾するものです。</p> <p>安倍政権サイドはこれらの文書の内容を一貫して否定していますが、財務省や内閣府が安倍首相の意向に沿って行政をねじ曲げてきた、いわゆる安倍首相を忖度して行政を運営していたと考えるとすべてのつじつまが合いますので、私たち国民はますます大きな疑念を持っています。ところが、安倍首相は口では「膿を出す」と言っているものの、関係者の国会喚問を求める野党の要求にはいっさい応えようとはしていません。</p> <p>こうした国会の動向に鑑み、地方自治体からも真相の解明を求める意見をあげていくことが必要であると考えます。つきましては、昨年は国会が閉会中でも審議を行った実績がありますので、国会会期を度外視して国会の両院議長に下記事項について八千代市議会として意見書を提出していただくことを請願します。</p> <p><b>【請願事項】</b></p> <p>森友学園の国有地払い下げ問題及び加計学園の獣医学部新設問題について、安倍政権が関与していたのではないかという疑惑に関して、真相を解明するために国会で参考人招致または証人喚問を実施してください。</p>